

平成27年度
事業報告書

社会福祉法人
日本心身障害児協会

平成 27 年度 事業報告

平成 26 年度の事業計画「経営の安定化に向けた収益構造の見直し」を実行するために、平成 27 年度では「運営から経営へ」という考えのもと、4 月から、コンサルタント会社（ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社）を導入して、全てをゼロベースで経営の見直し、次の 50 年に向けて「新島田スタイル」を構築する事と致しました。

平成 27 年度の黒字経営安定化に向けたアクションプランを各部で策定しました。アクションプランでも掲げた、重点課題である外来診療における来院利用者数の増加対応と新患待ちの状況を解消するために、平成 26 年度に増設した診察室を有効利用いたしました。

また、契約制度移行後も島田療育センター負担としていた、個別性の高い対応の見直しを行い、利用者負担のシステムを構築し平成 28 年度より開始する事が出来ました。

平成 27 年度の方針

療育を見つめ直し組織力の強化、経営の安定化を図る

- (1) 全てをゼロベースにして再スタートする
組織、業務に関する見直しを行います
- (2) 管理会計の導入
各職場長が経営の視点を持ち、人事管理、収支について管理します
- (3) 組織、経営に関わる研修制度の導入
社会福祉法人で働く職員であることを認識し、社会人として、組織人としての基本知識、管理者としての意識、管理方法、経営に関する会計等の研修制度の導入をします

(1) 全てをゼロベースにして再スタートする

組織編成では、法人経営について現状を把握し、経営計画を提案・達成することを目的に「経営企画室」を設置しました。通所事業、訪問事業に関しましては組織を変更し、人事管理を療育部が担う事により、職員にとって働きやすい環境を作ることが出来ました。一方で細かな役割分担など、1年では調整がつかなかった部分もございましたので、引き続き平成28年度に業務調整を行っていく予定であります。支援部編成に関しては、採算を鑑み、地域ニーズの検証を平成27年度に引き続き平成28年度も行っていく予定であります。療育部では、島田療育センターのブランドでもある、ほっとステーションの在り方の見直しを行い、収入につなげる工夫を行いました。リハビリに関しては、今まで設定していなかった個人の月間目標単位を定め、目標を意識した業務を行いました。支出に関しては経費節減のために、人員配置数とセンターに関わる全ての契約の見直しを行いました。人員の自然減に対しては、採用をせず業務の見直しで調整を行い、看護師は新卒採用にターゲットを定め、どうしても必要な中途採用者に関しては、若年層を中心に採用を行いました。

(2) 管理会計の導入

中核職員研修やセミナーなどで管理会計を習い、取り入れる準備は行いましたが、職員が兼務している業務が多く、全般に按分方法が難しい事から当面は導入する事が難しいという結論に至りました。

しかし、職員が財務を学ぶ良い機会となり、財務への関心が深まりました。

(3) 組織、経営に関わる研修制度の導入

新たに「学術研究・研修部」を設置し、研究・研修分野のシステムを構築し、平成27年度では全国療育学会学術集会を、当部署が中心となって企画運営を行いました。

(4) 各委員会の見直しと整理

「防災危機管理対策委員会」の継続計画として、災害については、防災委員会の中で災害対策の強化と検証をするため、「防災委員会」を改め「防災危機管理対策委員会」とし、防災・災害対策について施設運営の在り方を検討しています。3.11 総合防災訓練は施設の全体訓練とし、平成 27 年度は本部機能という内容で訓練を行っています。また震災時転倒防止処置に関しては、平成 26 年度に設置していない場所に段階的に設置を行いました。

「安全衛生委員会」平成 27 年 12 月より義務付けされたストレスチェック制度に関してストレスチェック制度実施規程を定め、平成 28 年度は外部委託業者の「日本ストレス協会」に選定致しました。

これに伴い、休止状態であった「こころの相談室」の運用規定を見直し、相談委員を 4 名に定め、より気軽に相談できる体制を作りました。

「苦情解決委員会」は隔月に開催し、苦情問題に対応致しました。今回大きく問題になったのが、敷地内全面禁煙にしたことによって、近隣地域住民から敷地外の喫煙に関して、煙がすごい、吸殻の投げ捨てが多くなった等の苦情がありましたが、喫煙者を集め院長との対話により緩和することが出来ました。6 月には第三者委員をお呼びして、前年度の苦情の報告を行いました。平成 27 年度は苦情総件数が 10 件でした。

「医療安全管理委員会」は毎月の委員会開催、事故報告、ヒヤリハット等の分析を行い、年に 2 回の講習会を実施致しました。

「院内感染委員会」は毎月の開催に加え、ICT ラウンドの実施報告を行い、こまめに手指消毒などのチェックも行っています。また、医療安全管理委員会同様、年 2 回の講習会の実施を致しました。

(5) センター内設備の整備計画

①リハビリシステムの導入

若手職員より構成する島田療育センターリハビリシステム委員会を立ちあげ、導入に向けて検討を行い、12 月に導入致しました。

リハビリ職員への PC 設置について、予算では 20,000 千円としていましたが、約 15,800 千円で導入致しました。

②建物、備品修繕

修繕、備品購入に関しては当初 45,000 千円～50,000 千円の予算を組んでいましたが、最低限の修繕に留めました。井戸パイプ工事、敷地内アスファルト補修、駐輪場整備、コージェネ三元触媒補修の合計で約 6,000 千円に収めました。

(6) 経営企画室の運営について

中核職員研修のメンバーに対し、「島田療育センターの問題点とあなたが考える事業計画」という課題でレポートを提出してもらい、その中から、意欲のある職員を 10 名経営企画室のメンバーとして選抜し、室長始め事務次長、会計担当を合わせた 13 名で構成し、9 月より活動開始致しました。研修も含めながら、①年報の作成、②新センター建設基本構想案の作成、③事業計画の作成、④研修関係と、今後取り組む課題を決め担当を配置しました。

(7) 各部署アクションプランの報告

外来の新患者数 800 名の目標に対し、結果は 800 名に届きませんでした。新患者の待機期間の短縮が図れました。リハビリ前診察は、外来医師が当番制で診察を行うシステムを構築し、早い段階で実行に移すことが出来ました。リハビリテーション総合評価料に関しては平成 26 年度 22,282 千円、平成 27 年度は 48,609 千円と大幅に収入を伸ばすことが出来ました。

歯科に関しては定期的に病棟を往診する事により、口腔内の管理、職員のケアの意識も高まり、約 5,845 千円増収となりました。療育部のほっとステーション活動についても、人員配置および業務内容の見直しを行い、現在では集団コミュニケーション療法をほっとステーションで行い、年間で 5,090 千円の収入につなげました。サービス推進費の腹臥位に関しては、年間で 10,767 千円となっております。

平成 28 年度も、引き続き利用者様の体調を考慮しながら行っていく予定であります。

業務委託の契約については、大きなところでは給食委託業者と交渉致しました

が、材料費の値上げ、業務の細かさ等があり値下げをする事は出来ず、逆に金額が上がる結果となっています。デイケアバスの業務委託に関しては、1社は0.8%の値下げに応じ、1社はすでに段階的に値下げ交渉が終了していたので、据え置きと致しましたが、平成28年で減価償却が終了する大型バス1台をマイクロバスに変更する事により、平成28年度は月に20万円の削減が見込める予定です。

日当直に関しては、事務職員等の日勤職員に協力してもらい、外部委託の金額を年間2,000千円削減することが出来ました。

引き続き、平成28年度も平成27年度の積み残しの部分を検証する事と、先にご承認を頂いている事業計画に邁進致します。

(8) 職員向け海外研修事業(社会福祉法人 清水基金)

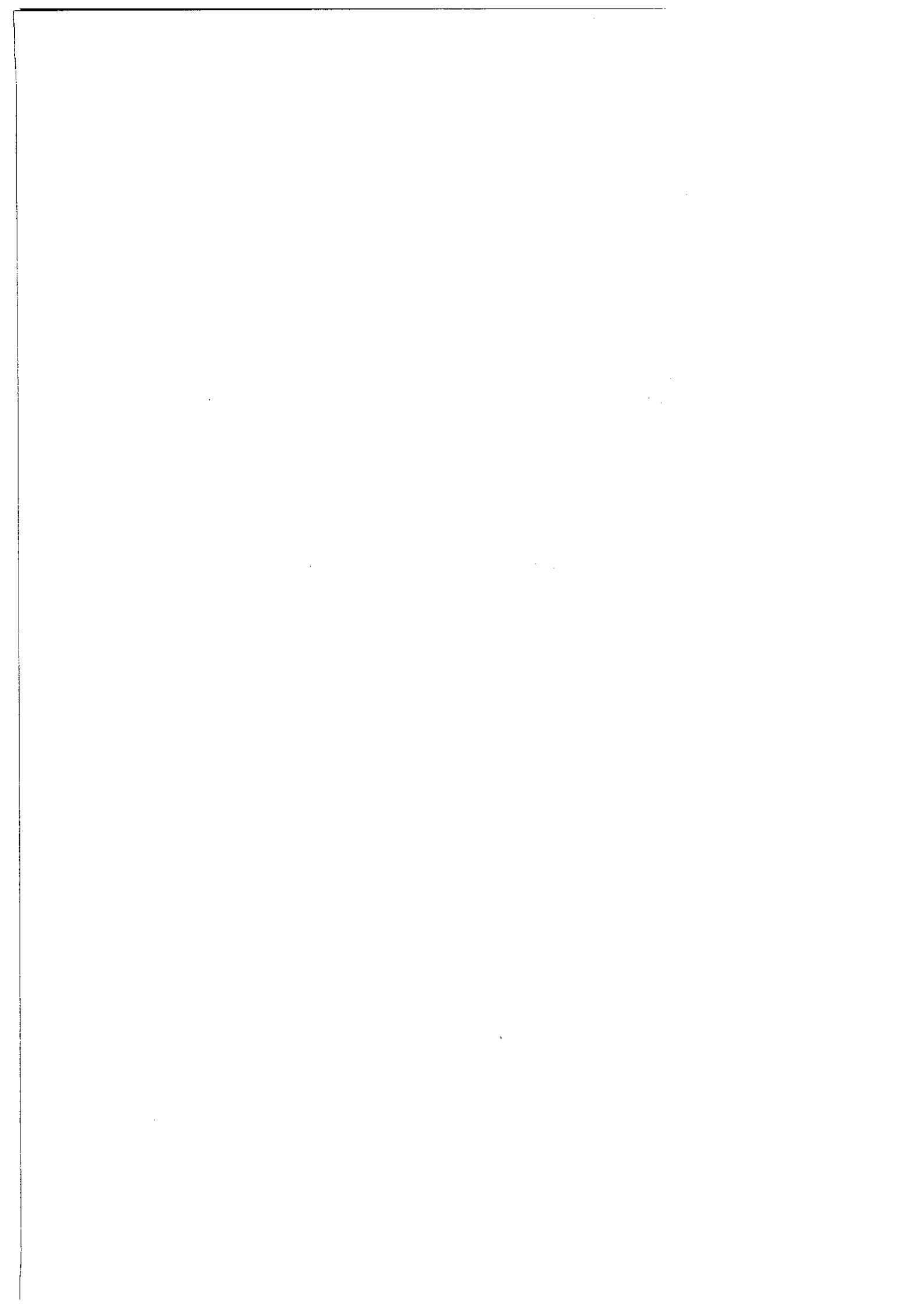
平成26年度の1ヶ月研修に引き続き、平成27年度も1ヶ月コース米国内での研修に保育士が参加する事になっております。(平成28年実施)

(9) 第三者評価による事業評価及び利用者調査の実施

平成27年度は事業者評価を職員全体で行い、利用者調査を入所事業に関して行いました。

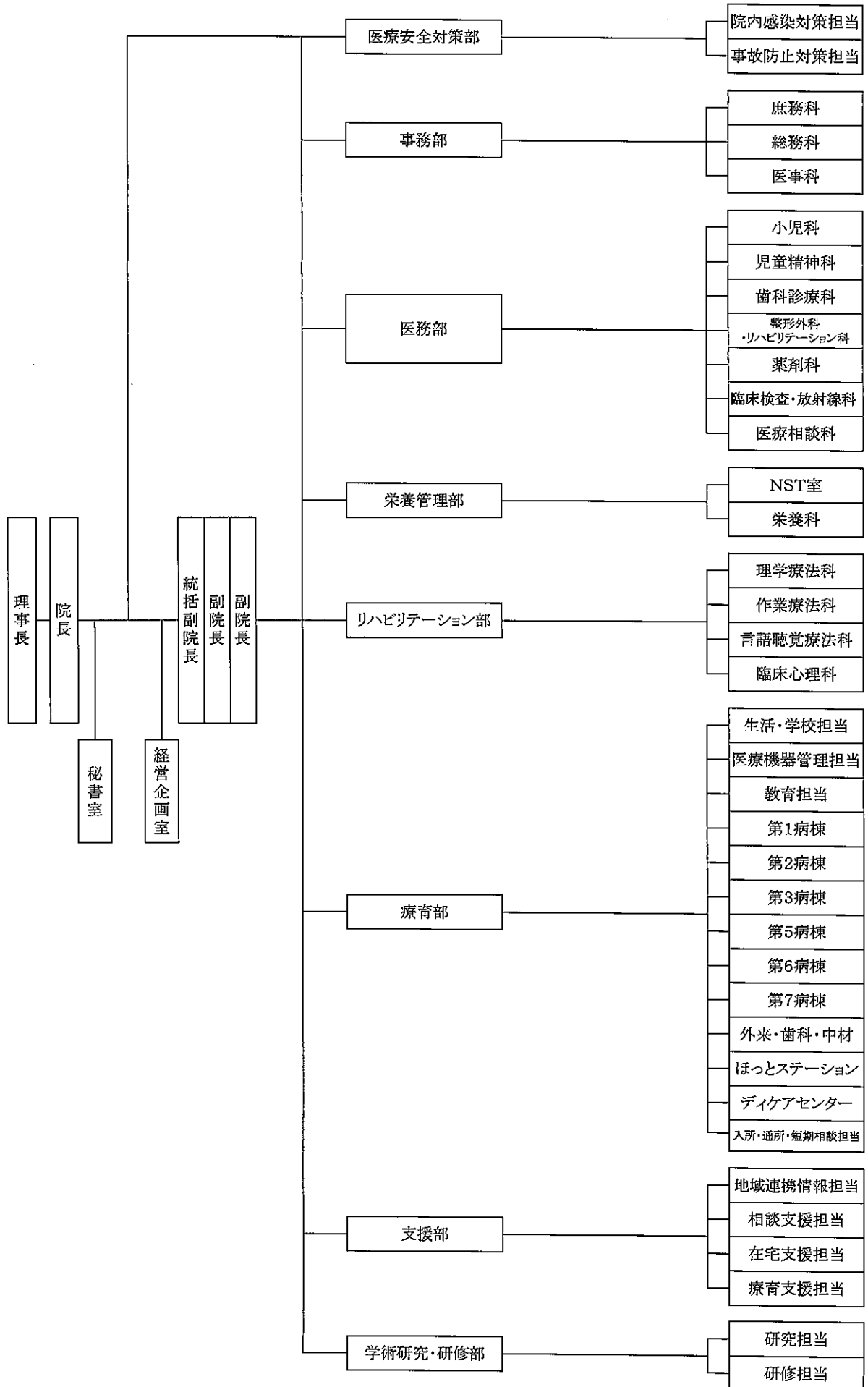
(10) 地元地域との交流

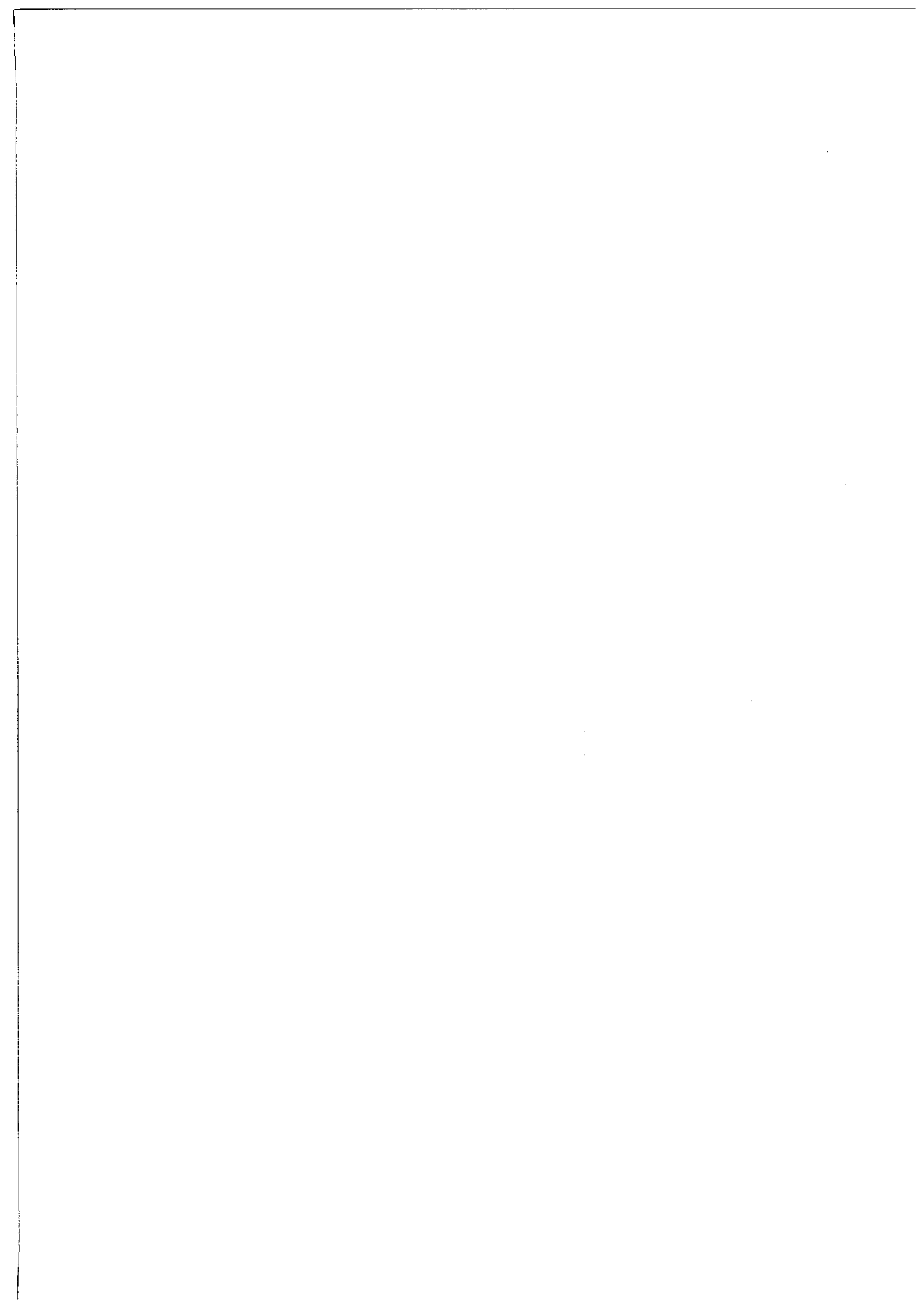
多摩近隣地域病院・診療所・施設の事務方情報交換会に参加し、顔の見える繋がりを持つことにより相互理解を深めました。また、多摩市社会福祉協議会主催の情報交換会に参加し、社会福祉法人の在り方について検討会を重ねました。また、地元自治会との合同防災訓練では、地元消防団の放水訓練と災害時の備蓄に関する講話を頂きました。



島田療育センター組織図

平成27年4月1日





実績概要

* 入所部門

長期入所 233床 短期入所 9床 医療緊急 1床 計243床

平成25年度より介護利用入所が増加

在院患者延日数 (日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
25年度	7,087	7,279	7,075	7,314	7,346	7,064	7,334	7,129	7,317	7,274	6,618	7,357	7,183
26年度	7,113	7,290	7,040	7,326	7,346	7,125	7,344	7,091	7,312	7,289	6,584	7,264	7,177
27年度	7,083	7,357	7,129	7,352	7,361	7,105	7,329	7,099	7,318	7,268	6,838	7,305	7,212

平均在院日数 (日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
25年度	222	211	240	198	194	283	245	220	271	405	308	295	258
26年度	246	266	266	233	234	242	288	323	341	332	269	355	283
27年度	268	301	227	268	289	339	282	263	226	265	342	271	278

病床利用率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
25年度	97.2	96.6	97.1	97.1	97.5	96.96	97.4	97.8	97.1	96.6	97.3	97.7	97.2
26年度	97.6	96.8	96.6	97.3	97.5	97.7	97.5	97.3	97.1	96.8	96.8	96.4	97.1
27年度	97.2	97.7	97.8	97.6	97.7	97.5	97.3	97.4	97.1	96.2	97	97	97.3

短期入所

利用	東京都	多摩市	稲城市	町田市	日野市	八王子市	調布市	医療	計
人員	239	103	31	22	58	67	38	32	590
日数	1,002	512	134	103	241	271	196	190	2,649
稼働率	91.2	94.8	74.4	28.6	66.9	75.2	54.4	34.6	69.5

超重症児(者)加算(金額) 腹臥位による姿勢管理(1日60分以上)

合計金額＝実施日数×1,700円

H27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
1病棟	0	39,100	91,800	156,400	183,600	95,200	164,900	141,100	178,500	287,300	283,900	261,800	1,883,600
2病棟	0	134,300	113,900	61,200	37,400	34,000	34,000	40,800	78,200	91,800	71,400	66,300	763,300
3病棟	107,100	127,500	163,200	227,800	227,800	200,600	246,500	226,100	232,900	238,000	190,400	224,400	2,412,300
5病棟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6病棟	0	103,700	95,200	69,700	93,500	88,400	98,600	102,000	95,200	62,900	73,100	69,700	952,000
7病棟	0	180,200	210,800	406,300	416,500	436,900	516,800	501,500	569,500	523,600	479,400	515,100	4,756,600
合計金額	107,100	584,800	674,900	921,400	958,800	855,100	1,060,800	1,011,500	1,154,300	1,203,600	1,098,200	1,137,300	10,767,800
実施者数	4	30	32	31	31	27	29	28	28	29	28	30	31
実施日数	63	362	485	542	564	503	624	595	679	708	646	669	3921

集団コミュニケーション療法の実施状況(ほっとステーションの活動)

請求金額＝実施回数×1,500円

H27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
実施回数	33	33	33	69	156	146	146	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし
実施回数	98	78	169	110	371	211	310	379	429	415	467		
合計金額	147,000	116,000	253,500	165,000	556,500	316,000	465,000	552,000	643,500	622,500	700,500	552,500	5,090,000

* 外来診療

外来診療利用者数(人)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25年度	1,649	1,680	1,611	1,770	1,817	1,692	1,684	1,751	1,809	1,744	1,677	1,827	20,711
26年度	1,681	1,644	1,669	1,773	1,779	1,749	1,794	1,701	1,840	1,859	1,852	2,038	21,379
27年度	1,859	1,801	1,972	2,068	2,097	1,923	2,070	2,032	2,041	2,100	2,084	2,273	24,320

リハビリ利用件数 (件)

	PT	OT	ST	心理	合計
25年度	698	852	946	390	2,886
26年度	657	911	1,136	433	3,137
27年度	689	1003	1,171	439	3,302

初診数

	25年度	26年度	27年度
初診数	606	650	933

*通所部門

	男性	女性	総数
幼児部	4	11	15
青年部	20	14	34

登録者人数

	多摩市	八王子市	町田市	日野市	稲城市	調布市
幼児部	4	6	2	3		
青年部	2	7	17	5	2	1

*相談支援

計画相談

利用別件数	請求単価	4	5	6	7	8	9
療養介護(多摩近隣等)	17,559	3	1	1	1		
療養介護(区部他県等)	17,559	17	22	21	24	17	17
療養介護モニタリング(横浜)	14,279	1	1		2		
療養介護モニタリング(多摩近隣等)	14,279	1				5	1
生活介護(多摩近隣等)	17,559					1	1
生活介護モニタリング(多摩近隣等)	14,279	1	1		1	1	2

児童発達(多摩近隣等)	17,505	1											
児童発達+初回加算(多摩近隣等)	23,009		1							1			
児童発達モニタリング(多摩近隣等)	14,279		2		1						1		2
放課後(多摩近隣等)	17,559		1										
放課後+初回加算(多摩近隣等)	23,009									2			
放課後モニタリング(多摩近隣等)	14,279										1		1
計(円)		411,522	501,541	400,577	565,118	453,303							401,736

利用別件数	10	11	12	1	2	3	件数	合計(円)
療養介護(多摩近隣等)		2	4	2	1	2	17	298,503
療養介護(区部他県等)	14	10	7	5	3	3	160	2,809,440
療養介護モニタリング(横浜)				1	4	11	20	285,580
療養介護モニタリング(多摩近隣等)	3	2		1	2	1	16	226,288
生活介護(多摩近隣等)		1			3	1	7	121,744
生活介護モニタリング(多摩近隣等)		1	1	1	1	3	13	183,859
児童発達(多摩近隣等)	1	1	1				4	70,020
児童発達+初回加算(多摩近隣等)			1				3	69,027
児童発達モニタリング(多摩近隣等)	2	2					10	142,790
放課後(多摩近隣等)	1	1					3	52,515
放課後+初回加算(多摩近隣等)			1		1		5	115,045
放課後モニタリング(多摩近隣等)	1	1	1	1	3		10	142,790
計(円)	366,564	349,005	285,230	180,029	288,712	319,539	4,522,876	4,517,601